認定特定非営利活動法人「うりずん」からの便り

2016.4.20発行

第17号

うりずん通信・テレマカシー

URIZUN

うりずんとは…「潤う」と水が土にしみとおる「染む」からなる言葉で、沖縄の若夏をあらわします。さわやかな南風が吹き、野山は緑にあふれます。うりずんのようにやさしい風に包まれて、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいという思いから名付けられました。

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族に
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。

夢が叶いました！

西洋では、抜けた乳歯を枕の下に入れて寝ると、歯の妖精（TOOTH FAIRY）がコインやプレゼントに換えてくれるという言い伝えがあります。歯の治療で役目を終えた金属をリサイクルして子どもたちのために役立てたいという活動が、日本歯科医師会様と日本財団様が協力するTOOTH FAIRYプロジェクト(http://tooth-fairy.jp/)です。全国で6000軒以上の歯医者さんから、撤去された金属（金・パラジウムなど）が寄せられ、それを換金してプロジェクトが成立しています。うりずんは、このプロジェクトから建物本体価格の約８割となる１億2880万円の助成をいただきました。お預かりのスペースを３倍にして、木の香りのする建物にしたい、さらに地域の人たちが集う空間もほしい、という夢は、このプロジェクトの存在なくしては、叶わなかったことです。改めて日本歯科医師会様と日本財団様に心より感謝申し上げます。

さらにさらに、森林整備・加速化林業再生基金事業費補助金やその他多くの団体様、READY FOR支援者様、個人の皆様からの尊いご支援を活用し、建物や外構工事、備品整備の一部にあてさせていただきました。わずか半年の工期で、すべての材料の調達と段取りをしてくださり、懇切丁寧に施工してくださったパナホーム北関東様にも、本当にお世話になりました。思わず入りたくなる？ うりずんの建築コンセプトは、こどもホスピスに造詣の深い首都大学東京都市環境学部建築都市コース　竹宮健司研究室様の全面的な協力のお蔭です。関係者、支援者の皆様に心より感謝申し上げます。

開所式と内覧会

去る3月26日には開所式、翌27日午前にはご利用者内覧会、午後は一般内覧会を開催いたしました。本当に多くの皆様にご来場いただきました。皆様から心あたたまる激励のお言葉をいただき、お祝い、お花、品物、お菓子なども沢山頂戴しましたが、当日はお１人お１人とゆっくりお話してお礼を申し上げることもできず、申し訳ありませんでした。この場をお借りしてお礼申し上げます。

人事について

場所も広くなり、人材も必要なお金も増えました。今後もうりずんの理念に基づくケアを継続し、人材育成と地域ケアを担っていかねばなりません。これまで、私が理事長と管理者を兼務してきましたが、４月より管理を担う人材２名を任命しましたのでご報告致します。

山崎あゆ美がうりずんの管理者を務めます。山崎は、長野こども病院で看護師として勤務の後、青年海外協力隊としてモロッコに派遣、帰国後子どもの地域ケアを行いたいと希望があったところ、私の盟友である北澤彰浩さん（佐久総合病院地域ケア科）からうりずんを紹介され、2014年に入職しました。我妻英司は事務局長を務めます。我妻は英国で勤務のあと帰国し、NPO法人アウシュヴィッツ平和博物館を経て、とちぎボランティアネットワークに入社。うりずんの事務力強化のため、2013年にうりずんへ入職しました。

今後も、役員、管理職、スタッフが一丸となって精進していく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ゆいまーると感謝の木

うりずんの玄関ホールは地域交流スペース「ゆいまーる」と名付けました。お母様たちにお茶を飲んでいただいたり、みんなで勉強会をしたり、ゆったりとした使い方を考えています。正面にあるのが感謝の木です。宇都宮中央ライオンズクラブ様のご支援のもと、佐伯守美画伯がケヤキをモチーフにした木を描いて下さいました。ご支援をいただいた方のお名前（またはニックネーム）を感謝の気持ちを込めて葉っぱに手書きします。支えて下さる方が増えると、だんだんと葉っぱが増えていきます。なお、感謝の木は５万円以上のご寄付をいただいた方が対象となります。詳しくは事務局にお問い合わせ下さい。

今後も、重い障がいを持つ子どもたちの日々の暮らしをお支えし、すべての子どもと家族が普通に暮らせる社会を目指して活動を続けてまいります。引き続きのご支援、お願い申し上げます。

うりずんの法人理念

私たちは、重い障がいをもつ子どもと家族が、自分らしい生活を送るために、必要で良質なサービス・仕組みをつくり、人材を育成し、必要な提言を行い、障がいのある人もない人も、共に助け合える社会の実現を目指します。

2016年4月、うりずんは新たなスタートを切りました。

うりずんは、ご利用者様とスタッフの笑顔あふれる場所です。私はそんなうりずんが大好きです。

多くの皆様、団体様に多大なるご支援をいただき、素敵な建物が出来上がりました。これまで以上に、お子様とご家族の笑顔あふれる場所になるよう、地域の皆様も気軽に立ち寄っていただける場所になるよう、スタッフ一同、目の前のお子様や、目の前のことに、丁寧に向き合っていきたいと思います。今後とも変わらぬご支援、ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。（管理者　山崎あゆ美）

うりずんの各事業ご紹介

日中一時支援　うりずん（定員：3名）

医療的ケアを必要とする障がいをお持ちの方の日中活動を提供する場です。

※**うりずん**……「潤う」と水が土にしみとおる「染む」からなる言葉で沖縄の若夏をあらわします。うりずんの季節に吹くやさしい風に包まれて、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいという思いから名付けられました。

●責任者より一言　うりずんって楽しい！ また行きたい!! と思っていただけるような場にしていきたいと思っています。よろしくお願いします。（サービス提供責任者　豊田紀子）

児童発達支援（重心型）はりゆん（定員：5名）

障がいをお持ちのお子様の成長発達を促す支援を行う日中活動の場です。

※**はりゆん**……沖縄の言葉で「晴れる」の意味です。晴れわたる空の下、元気いっぱいなお子様の成長を見守ります。

放課後等デイサービス（重心型）わらゆん（定員：5名）

障がいをお持ちの就学されているお子様の放課後や長期休暇中の活動を提供する場です。

※**わらゆん**……沖縄の言葉で「笑う」の意味です。わらゆんで過ごすお子様のたくさんの笑顔が見られる場所を目指します。

●責任者より一言　わくわく♪ウキウキ♪そしてほっとできる♪そんな空間をつくっていきたいです♪

（児童発達支援管理責任者　齋藤志津香）

居宅介護　てぃーだ

障がいをお持ちの方のご自宅にスタッフが伺い、一定時間ご家族に変わり、見守り、入浴等を行う支援です。

行動援護　てぃーだ

知的障がい、精神障がいをお持ちの方の外出のお手伝いをする支援です。

重度訪問介護　てぃーだ

重度の身体障がい、知的障がいをお持ちの方の地域での生活全般を総合的にお手伝いする支援です。

移動支援　てぃーだ

障がいをお持ちの方の外出をお手伝いする支援です。

※**てぃーだ**……沖縄の言葉で「太陽」の意味です。明るさとあたたかさを運ぶ太陽のように、あたたかい気持ちを持って支援にあたります。

●責任者より一言　居宅でも安全！安心!! 安楽!!! を大切に、今後多くの方のサポートができるように頑張っていきます！

（サービス提供責任者　佐藤英治）

居宅訪問型保育　かなさん

集団保育が難しいと判断されるお子様のご自宅にスタッフが伺い1対1で保育を提供する支援です。

※**かなさん**……沖縄の言葉で「愛おしい」の意味です。小さなお子様と過ごす時間、大切に愛おしい気持ちを持ち支援にあたります。

●責任者より一言　温かくやさしい空間の中で、嬉しい・楽しい時間を、お子様と一緒に作っていきたいと思います！よろしくお願い致します。（サービス提供責任者　大久保佳澄）

開所式・内覧会

2016年3月26日（土）「ひばりクリニック・うりずん開所式」、3月27日（日）「内覧会」を行いました。

開所式には、栃木県歯科医師会副会長・宮下均様や日本財団 TOOTH FAIRY チームリーダー・長谷川隆治様をはじめ、宇都宮市長・佐藤栄一様（代理）、宇都宮市医師会理事・村井邦彦様、ご利用者様、ご支援頂いた方々など、総勢100名を超える皆様にご出席頂きました。来賓の皆様からご挨拶を頂き、テープカットのセレモニーを行いました。髙橋理事長の三線も披露され、和やかな雰囲気の式典でした。

内覧会には、ご利用者様や関係機関の方々など多くの方々にお越しいただき、うりずんを見ていただくことができました。（総勢およそ250名でした。）

この2日間を通し、うりずんは多くの方々と関わりを持ち、支えられていることを実感することができました。（開所式・内覧会担当　大森美樹）

【開所式】感謝の木・佐伯守美画伯

【開所式】テープカット・光来君も参加!!

【開所式】理事長・阿部サプライズ演奏会

【内覧会】
ご利用者様もたくさん来て下さいました。

新うりずん外観

居宅介護事業サービス提供責任者
佐藤 英治

うりずん日記

ついに、新うりずんが完成して、新しい事業「児童発達支援はりゆん」「放課後等デイサービスわらゆん」が始まりました。新うりずんになって初回のご利用のお子様は、なんだか表情が少し不安そう…。

しかし、見慣れた青空の天井や、元気な子ども達の声、慣れているスタッフの顔をみると、すぐにいつものニコニコ笑顔を見せてくれます。

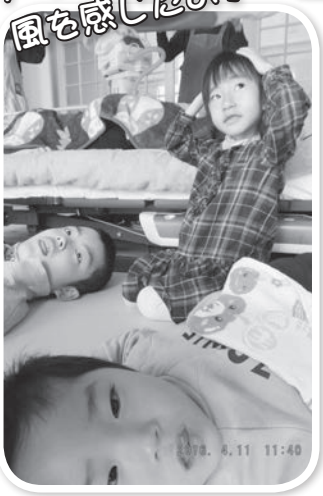
新しいお友だちが増え、新しいスタッフが増え、新しい建物になり、ますます賑やかになりました。

バレンタインチョコ作ってます

チョコうめー!!

おだいいさまのいろぬい♪

おべんとおべんと♪


パラバルーンで風を感じたよ!

うまんちゅく村にお花見に行ったよ〜

日中一時支援事業

●平成28年1月〜3月のご利用状況　（人）

1月	2月	3月	合 計
80	90	80	250

＊ いずれも延べご利用人数です

●平成28年1月〜3月のご来所状況　（人）

	1月	2月	3月	合 計
見　学　者	13	5	0	18
ボランティア	0	0	1	1
計	13	5	1	19

●現在の登録状況…… 38名（3月31日現在）
＊ 登録ご利用者の年齢 ……1歳〜32歳
＊ 現在契約準備中の方 …… 1名

居宅介護事業

●現在の登録状況…… 15名（3月31日現在）
＊ 現在契約準備中の方 …… 0名

移動支援事業

●現在の登録状況……　5名（3月31日現在）
＊ 現在契約準備中の方 …… 1名

※ 詳細につきましては、認定ＮＰＯ法人うりずんHP「事業所案内　活動報告」をご参照ください。
※児童発達・放課後等デイサービス・居宅訪問型保育は４月より稼動。

うりずんの仲間たち

名前：助名（すけな） 真由香（まゆか）さん
学年・年齢：高校3年生
好きなこと：パソコンでYouTubeを見ること。唄うこと。嵐とセカオワのファンです。
嫌いなこと：突然の大きな音。
うりずんってどんなところ？：優しさと温もりと安心があふれる場所。
メッセージ：毎週、スタッフの皆さんにお会いすることが親子共々とても楽しみです。これからもよろしくお願いします。

名前：萩野谷（はぎのや） 翔生（しょう）さん（しょうちゃん）
学年・年齢：5歳・年長さん
好きなこと：歌って踊ること、戦いごっこ、ブロック
嫌いなこと：歯医者さんのライト、鬼、おばけ。
うりずんってどんなところ？：利用者も利用者の家族もスタッフも、みーんな家族のような場所。
メッセージ：今年から保育園に行き始めました！
皆さんの協力が凄く大きな力となりました。子供達の成長の場が増えるきっかけの一つになったら嬉しいです。

公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団助成事業
市民向け研修会のお知らせ

今回在宅医療助成勇美記念財団より助成をいただき 2016 年 6 月 26 日(日)と 2016 年 7 月 10 日(日)に研修会を開催することとなりました。6 月の研修会は、新うりずんオープンを記念してうりずんが主催致します。7 月は、とちぎ地域生活サポート研究会(サポ研)が主催致します。

サポ研とは、髙橋理事長を主軸に、地域の相談支援専門員・保健師・看護師・介護福祉士等、10名のメンバーで、「障害児者の地域生活を支える多職種ネットワークの構築～夢のあるライフプランづくりを目指して～」をテーマに活動している団体です。

テーマ／
「医療依存度の高い子どもの明日と未来を考える」
◆主　催　認定特定非営利活動法人うりずん
◆日　程　2016 年 6 月 26 日(日)
◆時　間　14：00 ～ 17：00（受付　13：30 ～）
◆場　所　コンセーレ（栃木県宇都宮市駒生１－１－６）
◆定　員　240 名

【基調講演】
田中総一郎氏　あおぞら診療所新松戸医師（千葉県）
瓦井　千寿氏　うりずんご利用者家族
【シンポジウム】
黒崎　雅子氏　医療法人社団訪問看護ステーション星が丘訪問看護専門看護師
椎貝　紀子氏　社会福祉法人すぎの芽会　相談支援専門員
他

テーマ／
「障害児者の地域生活を支える多職種ネットワークの構築～夢のあるライフプランづくりを目指して～」
◆主　催　とちぎ地域生活サポート研究会
◆日　程　2016 年 7 月 10 日(日)
◆時　間　10：00 ～ 16：00（受付　9：30 ～）
◆場　所　コンセーレ（栃木県宇都宮市駒生１－１－６）
◆定　員　240 名

午前
【基調講演】
李国本修慈氏　有限会社しぇあーど（兵庫県）代表
下川和　洋氏　特定非営利活動法人地域ケアさぽーと研究所（東京都）理事
午後
【シンポジウム】
黒田　光恵氏　自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児看護専門看護師
手塚　　希氏　社会福祉法人同愛会　相談支援専門員
中田　香織氏　うりずんご利用者家族

両日ともチラシができましたら、うりずんの HP の方に掲載いたしますので、
詳しくはそちらをご覧いただくか、うりずん☎ 028-601-7733 までお問合せください。

第８回 寄付ハイク

今年もうりずんは寄付ハイクに参加いたします。
寄付ハイクとは、ハイキングを楽しみながらNPOの活動を知り、支援しようというチャリティーイベントです。寄付ハイクのコースは全部で３つあります。
●春の大平山 南麓歩きコース　●蔵の町 スイーツコース
●大平山頂往復ラン・コース
自分の好きなコースを選んで、寄付ハイクに一緒に楽しんでいただける方、大募集です。
また、歩き・走りに自信がない方、当日参加したいけど、日程が合わない方は、参加する方の代わりに寄付で応援するという形でもご参加いただけます。興味ある方は、是非是非うりずんまでご一報ください。

●主　　催／とちぎコミュニティ基金（とちコミ）
●日　　時／ 2016 年５月７日(土) 9:00 ～ 15:00　※雨天時５月８日(日)
●駐 車 場／栃木市商工会議所（栃木市片柳町 2-1-45）
●参 加 費／１口 1000 円。（各 NPO への寄付です）コースによって異なりますが、２口以上。

詳しいことは、ＨＰをご覧ください
http://tochicomi.org

「未来を強くする子育てプロジェクト」から表彰されました！

2016 年 2 月 22 日、うりずんが「第 9 回未来を強くする子育てプロジェクト（住友生命主催）」の「子育て支援活動の表彰」部門で「スミセイ未来賞」を受賞しました。

同賞は各地域の参考となる特徴的な子育て支援活動を社会に広く紹介し、子育て環境の整備に資することを目的とし、今回は 187 団体・個人の中からうりずんを含めた 15 組が選ばれました。

うりずんを代表し表彰を受ける髙橋理事長▶

とちぎコープ様よりNPO助成金 30万円をいただきました！ありがとうございました。

クラウドファンディング支援金ありがとうございました！

クラウドファンディングとは、インターネットで広く支援金を募るプログラムです。うりずんでは NPO 等への支援実績が高い「READYFOR」の医療福祉団体向けの特別プログラムを活用し 8 月 27 日～ 10 月 16 日の 50 日間「新うりずん」への備品整備のための支援金を募り、100 名近い皆様から 3,336,000円の支援金をいただきました。ありがとうございました。<(_ _)>

■ご協力者名（98 名）

宮城県	宇都宮市　高田　芳枝	野木町　川俣真由美	新宿区　清水　智子	立川市　明城　和子	吹田市　宮部　由利
石巻市　木村　幸見	武井　大	**埼玉県**	千代田区　野崎　英夫	八王子市　土居　幸仁	**兵庫県**
仙台市　武田　美法	ペンネーム・夏冬　春秋	越谷市　工藤栄理子	港区　長津　洋子	**福井県**	西宮市　吉崎　裕一
群馬県	藤田　仁	境　宏	中央区　松田　慶子	福井市　広部　志行	養父市　柴山　慎一
渋川市　菅野　圭一	武藤　高茂	入間市　松木るりこ	品川区　土谷　君枝	紅谷　浩之	**奈良県**
茨城県	矢吹　拓	**神奈川県**	文京区　加我　牧子	**岐阜県**	奈良市　宇城　絵美
水戸市　茨城こども病院	下野市　石川由紀子	横浜市　久保　雅美	豊島区　平井　文朗	岐阜市　高橋　直人	橿原市　加藤　久和
ひたちなか市	中村　節子	川崎市　飯田　竜也	杉並区　秋山　をね	**愛知県**	**広島県**
小岩　聖子	森田　喜紀	藤沢市　梅澤　雅男	木津万里子	名古屋市　山本　裕子	広島市　鶴梶　美紀
筑西市　宮田　信之	石川慎太郎	菅原　由美	貞末麻哉子	北名古屋市　板野　昌隆	**鳥取県**
栃木県	大竹　伸子	**千葉県**	目黒区　渡辺　理	**滋賀県**	米子市　前垣　義弘
宇都宮市　荒井　広美	小山市　仲村　久代	千葉市　中島　英紀	世田谷区　大瀧　潮	草津市　高塩　純一	鳥取市　井上　靖朗
安野　恭子	深谷　祥子	船橋市　平本　龍吾	諸江　哲也	東近江市　大石　和美	**愛媛県**
伊藤　貴子	真岡市　石垣　広明	成田市　眞鍋　知史	葛飾区　大島安紀子	長浜市　石黒　幸枝	松山市　窪田　静
稲生　光来	那須塩原市　飯島　惠子	松戸市　橋本めぐみ	江東区　岡本　峰子	大津市　篠原　文浩	**福岡県**
越智　容子	渡邊　学	堀井　晶子	国分寺市　植田　展子	竜王町　雨森　正記	福岡市　さかいようこ
金子　洋子	黒羽町　竹原　典子	白井市　大内和雅子	日野市　大池ひとみ	**大阪府**	久留米市　足立賢士郎
川俣真由美	那須町　坂主　晴美	**東京都**	町田市　関口倉太郎	茨木市　北井　征宏	春日市　石橋　弘人
黒崎　史果	高根沢町　宮澤　保春	新宿区　秋山　正子	東村山市　内山健太郎	寺田真由美	
高橋　良子	壬生町　平林かおる	佐藤　好美	府中市　小沢　浩	吹田市　田代　健信	

ご寄贈いただきました。

たくさんの方から、ご寄贈いただきました。ご支援いただいた皆様、本当にありがとうございます。

※紙面の関係上、すべて掲載できませんでしたが、掲載できなかった品物も含め、心より感謝申し上げます。

食器類

壁掛け時計

ハンモック

絵本

バギー・座位保持椅子

ベット

室内遊具

NPO法人うりずん寄付者名簿（敬称略）

平成28年1月1日～平成28年3月31日（到着分）

ご寄付　6,075,884 円をいただきました。ご支援ありがとうございました。

■一般寄付者　延べ 143 名（うち匿名希望 23 名）

＊掲載順は都道府県の50音順になっております。

宮城県
仙台市　齋藤　充
大崎市　大石　春美
三浦　正悦

茨城県
水戸市　秋根　大

栃木県
宇都宮市　赤羽　隆子
秋野　毅
阿久津弘三
新井　裕子
荒井　広美
池本喜代正
市原　征洋
伊藤みち子
医療法人社団宇光会 村井クリニック
入江　政子
上田由美子
宇都宮中央ライオンズクラブ
太田　照男
小倉　デン
お食事処うおえい
粕田　晴之
菊池　順子
宇都宮市
株式会社キープキャリエール
株式会社ハーモニー
株式会社パワーホットメディカル
株式会社広田建材
駒場　哲子
近藤　貴子
斎藤　公則
三條　安子
渋川　典子
白井美智子
助名　善夫
鈴木　勇二
砂川　仁
関口　清美
髙﨑　至子
高野　一之
高松　祐一
田村　雅子
田村　嘉應
塚田　貴子
特定非営利活動法人　たからぎ
とちぎ地域生活サポート研究会
直井　茂
宇都宮市　奈良クニエ
箱石　充子
羽石　洋子
半田　孝
半田とし子
福村　和夫・恵子
古橋　佳史
星　俊彦
増淵喜代子
村井　邦彦
矢野　正広
山中　節子
横松　晃
渡邊　太樹
小山市　大山　千加
栗本　孝雄
栃木市　鮎田美智子
岡泉ゆみ子
鹿沼市　石川慎太郎
倉松　俊弘
下妻　和彦
真岡市　菊池　浩史
塚越佳世子
本多　正徳
真岡市　趙　達来
下野市　石川由紀子
小島　好子
田村　剛
中村　剛史
本間　洋子
日光市　大嶋　洋子
加藤　浩治
神山　光弘
木村内科医院
栗原　昭二
斎藤　睦子
泉福寺
さくら市　加藤　朋子
須田　敦子
とちぎゆめ基金
矢板市　藤本　早
那須烏山市　日光総業株式会社
那須塩原市　宮島　有果
高根沢町　空と大地保育園
飯山　啓子
壬生町　前原　操
米内　美代

群馬県
沼田市
医療法人　大誠会　内山病院

埼玉県
さいたま市　宮谷　博幸
川越市　小川　雅洋
入間市　山口　礼子
本庄市　坂本喜久枝
和光市　浅野　政子

千葉県
千葉市　櫻井　開之

東京都
葛飾区　北守　基行
江戸川区　清水　勝利
江東区　堀田　聰子
板橋区　山岸志恵子
練馬区　遠藤　頼子
櫻林郁之介
港区　酒井三貴子
世田谷区　上原　靖之
目黒区　横田　直子
多摩市　楠本　郁子
立川市　竹迫　弥生
府中市　小沢　浩

神奈川県
横浜市　永田　幸雄
牧野カツコ

山梨県
甲州市　内藤いづみ

岐阜県
美濃加茂市　藤吉　雅子

滋賀県
大津市　木田　直也
米原市　畑野　秀樹

奈良県
橿原市　加藤　久和

兵庫県
伊丹市　李国本修慈
神戸市　泉　和秀

石川県
金沢市　上瀧　大

愛媛県
松山市　田中美恵子
窪田　静

熊本県
熊本市　河添竜志郎

■個人賛助会員　総数 731 名中、87 名の方が入会・更新くださいました（うち匿名９名）

岩手県
盛岡市　菅野　寿枝

宮城県
仙台市　齋藤　充
大崎市　大石　春美
三浦　正悦

茨城県
古河市　渡辺　壮一

栃木県
宇都宮市　秋野　毅
赤羽　隆子
阿久津弘三
阿久津敦子
新井　裕子
池本喜代正
伊藤みち子
宇都宮市　生野　裕子
上田由美子
粕谷　明弘
粕田　晴之
黒崎　ヒロ
栗原　昭二
小池　譲
斎藤真理子
篠崎　文男
鈴木　勇二
助川　勉
助名　善夫
高松　祐一
高野　博子
塚田　貴子
手織り教室 MAYA
宇都宮市　豊田三枝子
直井　茂
西岡　隆
箱石　充子
半田　孝
星　俊彦
横松　晃
渡邊　太樹
倭文　一彦
下野市　石川由紀子
田村　隆
鹿沼市　倉松　俊弘
下妻　和彦
真岡市　塚越佳世子
内納　静子
栃木市　鮎田美智子
日光市　栗原　昭二
那須塩原市　宮島　有果
鴨澤　千尋
矢板市　藤本　早
高根沢町　坂主　晴美
壬生町　前原　操
野木町　中島　麻里

埼玉県
さいたま市　岡島　美朗
和光市　浅野　政子

千葉県
東金市　高橋　淳子
松戸市　橋本めぐみ

東京都
江戸川区　清水　勝利
大田区　鈴木　央
目黒区　横田　直子
練馬区　遠藤　頼子
北区　篠崎とし子
西東京市　西川　義昌
八王子市　大村　茂
土居　幸仁

神奈川県
横浜市　牧野カツコ
藤沢市　吉原　美貴

山梨県
甲府市　内藤　いづみ

石川県
金沢市　上瀧　大
小松市　清水まゆ美

岐阜県
岐阜市　久保田芳則

三重県
伊勢市　奥野　正孝

滋賀県
大津市　鈴木　順子

大阪府
堺市　かがやきクリニック

兵庫県
神戸市　泉　和秀
伊丹市　李国本修慈
篠山市　杉本　健郎

奈良県
橿原市　加藤　久和

愛媛県
松山市　田中美恵子

熊本県
合志市　島津　智之

■団体会員　総数 76 団体中、13 団体が入会・更新くださいました

栃木県
宇都宮市　宇都宮動物園
雀宮生活改善クラブ　農産加工所
特定非営利活動法人　たからぎ
宇都宮市　アグリランドシティショップ
高根沢町　谷口医院
下野市　学校法人むつみ学園　むつみ愛泉こども園
日光市　木村内科医院
日光市　特定非営利活動法人　手のひら会
那須塩原市　社会保険労務士法人　TMC

福井県
福井市　オレンジホームケアクリニック

愛媛県
松山市　いとう小児科

長崎県
時津町　医療法人　しもむらクリニック

お知らせとご支援のお願い

5月から会員の更新を行います。

＊うりずんは、お陰様で 2016 年4月末で5事業年度を終えます。
5月より新事業年度が始まります。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

ご支援のお願い

重症障がい児者と家族への支援は緊急を要します。しかし行政の財政補助が限られているのが現状です。うりずんが支援活動を続けていくためには、皆様からのご支援が不可欠です。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

事務処理上の関係で大変恐縮ですが、賛助会員・寄付申込書をうりずん宛にＦＡＸまたは郵送でお送りください。用紙はホームページ（http://www.npourizn.org/）に掲載しております。（うりずんまで、ご連絡いただければ、専用振込用紙を郵送いたします）ご入金の確認後、領収証をお送りします。

【記入上のご注意】
必ず、申込者のお名前、ご住所、申込内容ならびに金額、匿名希望について記入していただきますようお願い申し上げます。

○賛助会員のお申し込みの場合
「個人年会費」または「団体年会費」のどちらかを選択してください

○一般ご寄付のお申し込みの場合
①一般寄付（使途自由）　②スロープ車うりぼう号の購入
③子どもと家族のための地域拠点整備
④外出支援（修学旅行など）の中から一つを選択してください

【各種振込先のご案内】
※振込み手数料は別途ご負担をお願い致します。

●ゆうちょ銀行＜ゆうちょ銀行からのお振込み＞
口座番号：00110-4-441471　口座名：特定非営利活動法人うりずん

●その他の銀行＜ゆうちょ銀行以外からのお振込み＞
ゆうちょ銀行　〇一九店（ゼロイチキュウ店）　当座：0441471

【オンライン寄付】
うりずん専用ホームページ（http://www.npourizn.org/）からもご寄付と賛助会員のオンライン決済ができます。（ビザかマスターカードに限ります）

【寄付金額の最大50%が税金から戻ってきます！】
「うりずん」は「認定 NPO 法人」なので、うりずんへの寄付と賛助会費には確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。（手続きについては、最寄の税務署にお問合せください。
国税庁のウェブサイト（http://www.nta.go.jp/taxanswer/shotoku/1263.htm）にも詳細が掲載されています）

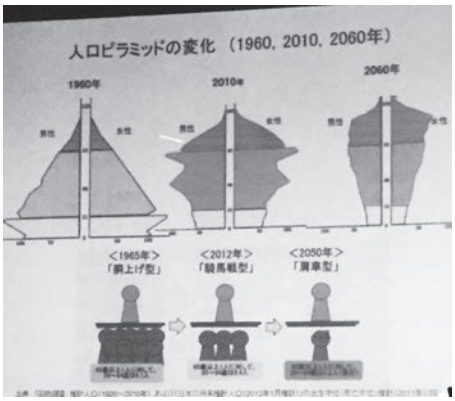
第 20 回　在宅ケアネットワークとちぎ

今年も自治医科大学にて、在宅ケアネットワークとちぎの総会とシンポジウムが行われました。例年 2 月 11 日に行われていましたが、今年は会場の都合で 3 月 13 日に開催されました。記念すべき第 20 回目の大会長を務められたのは、代表世話人の太田秀樹先生です。

太田先生は、20 年前から、10 年後、20 年後の世の中の動きや、在宅医療の現場のことなどを考え在宅ケアネットワークとちぎを立ち上げ、今年そこから 20 年が経ちました。

「昔々、ある所に、お爺さんとお婆さんがいました。」という昔話の始まりは、現在では「至る所にお爺さんとお婆さんがいます」…。なんとなく笑ってしまう太田先生の言葉ですが、現在の日本の高齢社会の大きな問題が言葉から読み取れます。

今から 20 年後、30 年後どんな社会になっているのか。また、それまでにどんな社会にしていかなくてはならないのか、本当に考えさせられるシンポジウムでした。



シンポジウムでの太田先生のスライドより

（介護福祉士　佐藤英治）

うりずん ～うぇんださんてぃーだ（優しい太陽）～
（※うりずん全体＆髙橋先生のイメージ）

KOMEY

雲のアーチをくぐったら
元気な声が聞こえてくる
大切な人たちの声がする
春、夏、秋、冬、みんなと一緒に
希望の光を探しに行こう

雨があがれば　晴れ間に太陽
照らされ輝く僕らの世界
明るい日差しの温かさ
たくさんの笑顔があふれる場所

春

DORAGON

春は
友と仲良く花見
楽しむ季節

春は
別れと出会いが
おとずれる季節

春は
ウグイスの鳴き声が
美しく聞こえる季節

おいしいもの紹介「ルノアール」

この度、紹介させていただくのは、国道 293 号沿いの宇都宮市下小倉町にある洋菓子・ケーキ専門店『ルノアール』さんのシュークリームです。

ふんわりとした生地と、程良い甘さで中までたっぷりの生クリームが、食べた瞬間、口の中でハーモニーを奏でます。お店の看板スイーツでもあるこちらのシュークリームは、お一人様一日３個までとなっております（1個￥280）。

外観はまるで西洋の優雅な一軒家を思わせるようなお洒落な作り。店内へ入ると色とりどりの焼き菓子やお茶が並んでおり、ショーケースに置いてあるケーキやチョコレートはまるで宝石箱の宝石のようです。そんな宝石たちを求めに是非足を運んでみてはいかがでしょうか。あなたが好きなスイーツがきっとみつかる筈ですよ☆(ˆˆ)☆　（レポーター：阿部拓実）

看板スイーツのシュークリーム♡

「ルノアール」
〒 321-0403　栃木県宇都宮市下小倉町 5371
☎ 028-674-1710
営業時間：9：00 ～ 19：00
定休日：月曜日（祝日の場合は営業、翌日休業）

NPO法人うりずんでは通信発行をご支援してくださる協賛企業様を随時募集しております。

「うりずん通信・テレマカシー」は年４回の発行となります。一回の発行費用に、印刷・郵送代などで 15 万円ほど必要となります。そこで、広告代として通信発行を支援していただける協賛企業様を一口１万円で募集いたします。

次号掲載のご希望の方は、7月中旬までにNPO法人うりずんまでご連絡ください。皆様方のご協賛・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

協賛企業様
あなたのキャリアにエールを
KEEPCARRIÈRE
キープキャリエール

第3回 Dreamnight at the Zoo 開催のお知らせ

日　程：平成28年**6**月**4**日(土)
時　間：16：00～20：00（予定）
場　所：宇都宮動物園
《雨天決行》

今年も宇都宮動物園主催の Dreamnight at the Zoo を、平成28年6月4日（土）に開催致します。

Dreamnight at the Zoo とは、世界中で行われていて、毎年６月の第一週の金曜日（場所によって日程は違います）に、難病や障がいのある子どもとその家族を、夜の動物園に招待し、気兼ねなく楽しんでもらおうというイベントです。

昨年は、お天気も良く13家族43名のご利用者様ご家族が参加してくだり、園内を車で回ったり、歩いたりして動物たちをみて回りました。日が暮れてからは、室内で美味しいご飯を食べ楽しい室内イベントをみんなで楽しみました。

今年も、宇都宮動物園の荒井園長を始め、動物園のスタッフの方、たくさんのボランティアの方がこのイベントを支えてくださっています。今年はどんなイベントになるか今からとても楽しみです。

●● 新しいスタッフの紹介 ●●

磯　綾

♥ はじめまして。2016年４月1日よりうりずんで働くことになりました保育士の磯綾（いそ・あや）と申します。宇都宮市の医療型児童発達支援センター（かすが園）で３年間担任保育士として働いていた経験を生かし、大好きな音楽をたくさん取り入れて、みなさんと笑顔いっぱいで楽しく過ごしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

原真理子

♥ はじめまして。2016年４月1日からお世話になっております。看護師の原真理子（はら・まりこ）です。以前は病院、保育園、訪問看護、特別支援学校に勤務し、医療的ケアの必要なお子さんと関わってきました。うりずんの温かさを大切に毎日、笑顔でみなさんと楽しく過ごしていきたいです。どうぞよろしくお願いします。

三谷知子

♥ はじめまして。2016 年４月１日に事務職兼、いろいろ担当という事で、神出鬼没な存在としてお仕事をさせていただきます三谷知子（みたに・ともこ）です。前職の県社協では事務職だったので、それ以前の支援員生活から少しブランクが空きましたが、早くうりずんでお役に立てるようになりたいと思っていています。どこで、何をしても楽しいことを探している・・・そんな私をどうぞよろしくお願い致します。

うりずんでは、職員（常勤・非常勤）を随時募集しています！

<募集職種>

看護師・介護福祉士・ヘルパー・作業療法士・理学療法士・保育士等。障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方。

<事業内容>

医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプ、児童発達支援、放課後等デイサービス、訪問看護など。
詳細はうりずんまでお問い合わせください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

ボランティア
も募集しています！

連絡先　☎028-601-7733

編集後記

暖かな春を迎え、うりずんも新しいスタートをきりました。
楽しく歌をうたったり、外に出て季節を感じたり、みんなの笑顔があふれる毎日です。
皆様のご支援・ご協力に日々感謝をし、これからも、スタッフ一同で力を合わせ、うりずんを皆様に喜んでいただける場所にしていければと思います。

阿部　拓実

URIZUN
うりずん通信・テレマカシー
第 17 号　2016年４月20日発行
http://www.npourizn.org/

《編集・発行》認定特定非営利活動法人 うりずん
〒321-2116　栃木県宇都宮市徳次郎町365-1
TEL：028-601-7733㈹　FAX：028-665-7744㈹
Mail：urizn@hibari-clinic.com
《デザイン・印刷》デザインスタジオ　アクセス